

会栄綾

16

ニュース

平成29年6月1日発行

第49号

学校法人 香川栄養学園 募金担当
〒170-8481 東京都豊島区駒込3-24-3
tel.03-3915-3668

- 坂戸キャンパス
女子栄養大学大学院
女子栄養大学（栄養学部）
- 駒込キャンパス
女子栄養大学（栄養学部二部）
女子栄養大学短期大学部
香川調理製菓専門学校

世界一金持ちの日本人は 大学寄付で幸福を！

女子栄養大学 副学長 香川靖雄



日本の社寺は人々の心に安らぎを与え、中には東大寺のように世界に誇る文化遺産も少なくありません。その多くは寄進によって出来たのです。日本では今まで教育は税金で支えて来ましたが財政赤字は2015年に1237兆円に増加したので大学の支援を減らすほかないの

です。これに対して日本人の平均個人金融資産は1805万円と世界一金持ちになりました（2016年家計調査）。個人金融資産の総残高でも日本銀行調査で1740兆円と過去最高に増えて、総額では米国に次いで世界2位で、3位の英国の約3倍もあります。そこで減税し

て寄付に頼る体制に移行する他はないのです。

世界の大学ランキング2017年では1位のオックスフォード大学以下ハーバード大学や私が教鞭をとったコーネル大学など上位の大部分を私立大学が占めていて国立の東京大学は39位です。2013年度東京大学基金報告書によるとハーバード大学は3兆8800億円（東大の388倍）で、その運用益が年間約5000億円もあります。規模は小さくても近代日本の礎となった松下村塾や適塾のように私学には官学にない分野を育てる活力があるのです。寄付金が多ければ建学の精神を実現でき、学生には奨学金を与えて人材を育てられるからです。

最近では日本の論文数は世界で唯一激減し、技術力は低下したため、多くの有名企業は海外に破れています。食糧自給率が僅か39%で、天然資源が乏しく、災害の多い日本が豊かな生活を維持出来たのは唯一の資源である人材を育て、科学技術で輸出が出来、社会を改善出来たから

です。それでも寄付をしないのは将来の医療介護費の不安のためです。日本では人口当たりの病床数、入院期間、腎透析等が世界一多いのです。32万人の透析患者には毎月50万円もかかり、国民一人2万円も税金で負担しているのです。しかし、栄養学が進み、社会で実践されれば、皆の怖れる要介護者や認知症患者は激減でき、41兆円の医療費も削減できます。私共の女子栄養大学は80余年前から、大では出来なかった食と健康に大きく貢献して、栄養士養成校中で最大の大学院生数で病気を減らしてきました。国立大学医学部の栄養学教室は全て姿を消し、唯一の徳島大学医科栄養学科は病院指向です。欧米で母校への寄付が常識なのはヒポクラテスの誓いで「わが財を分かちて師を助ける。」と習うからです。貯蓄のままでは社会を停滞させますが、大学への寄付は雇用を増し、新技術を生み、社会を活性化させ、皆を幸福にするでしょう。

ご寄付者一覧

第49回報告

平成28年10月～29年3月末日お申し込み分

ご寄付をいただいたかたがたのご芳名を掲載しております
(五十音順、敬称は省略させていただきます)。
ご支援を賜りありがとうございました。御礼申し上げます。

- 2回以上ご寄付をいただいた個人・法人のご芳名も1回の掲載とさせていただきます。
- 住所・氏名など変更がありましたら、お手数ですが綾米会事務局 (TEL03-3915-3668 E-mail:bokin@eiyo.ac.jp) までご連絡をお願いいたします。
また、綾米会に関するご希望、ご意見も遠慮なくお寄せください。

個人

卒業生 篤志家 学園教職員

相原 晶子
秋村 芳子
秋山 嶺代
浅野 嘉久
足立 望
新井 勇人
新井 眞一
荒木 英爾
池内 和恵
石田 憲治
石原 雅義
石山 三貴男
磯田 厚子
一松 倫子
井手 政司
伊藤 光代
伊藤 弘子
稲葉 三起夫
稲山 貴代
井元 りえ
岩間 範子
上田 新太郎
上原 美智子
遠藤 和美
遠藤 伸子
遠藤 徳夫
大河内 教好
大沼 久美子

大沼 由美子
小川 三保子
荻原 英子
奥堂 雅之
長田 斎
小田 淑子
小野 仁子
小見 佐和子
香川 明夫
香川 靖雄
香川 芳子
金澤 久美子
亀田 紘子
河上 信吉
川上 双美恵
川端 輝江
菊池 和美
菊地 智
木下 峻介
久保田 徳子
小久保 和代
小林 正子
小松 孝正
五明 紀春
小森 明
西塔 正孝
佐川 愛子
佐々木 浩二
佐藤 智英
佐藤 初代
佐藤 利枝子
佐藤 洋子
自覚 真由美
志田 佐代子

篠原 智子
清水 豊
白石 千恵子
須賀 弘明
菅原 久美子
杉本 勝行
杉山 成二
鈴木 直人
生命科学教育
シェアリンググループ
関 純子
祖父江 友佑
染谷 忠彦
高城 孝助
高久 邦子
高橋 茂子
高松 輝江
田中 美和子
多部田 さつき
土屋 純一
堤 久子
角田 美恵子
東畑 朝子
富井 秀子
富野 博樹
中津井 祐一
中屋 祐子
新井田 弘
西浦 歩
日本健康相談活動学会
第13回学術集會会長 遠藤伸子
根岸 由紀子
箱山 良治
橋本 幸治

橋本 光五郎
長谷川 満
林 修
原口 英男
平田 隆子
吹春 秀典
福田 恵美子
古川 知子
古川 美祢子
古川 瑞雄
古海 大輔
堀江 修一
牧野 由美子
松尾 鉄城
松本 文夫
三浦 理代
宮城 重二
宮田 寛敬
村上 陽子
目黒 千恵子
本橋 成子
物永 葉子
森川 道義
矢野 大介
山口 朝子
吉田 企世子
米澤 亀代子
和崎 祥子
渡部 修司

保護者 在校生

青木 貴美恵
石川 繁
井出 真理子
上原 操
長田 直樹
小林 香
鈴木 あつみ
鈴木 武
垂石 英克
筒井 祐子
中 久美子
中村 佐恵子
仁田 智之
沼尾 理恵
野崎 京子
二上 良男
松本 梓
森 保子
吉川 晴菜
渡邊 愛

匿名 86名

法人

エスピー食品株式会社
オーエーリックス株式会社
有限会社 大場電気管理事務所
株式会社 ギューとら
興亜化工株式会社
坂戸ガス株式会社
株式会社 三和クリーン
清水建設株式会社
株式会社 新明

株式会社 鈴木電機
株式会社 須藤黒板製作所
第一生命保険株式会社
タイムズ24株式会社
株式会社 DNPファシリティーサービス
トキ水産
21胚芽精米推進協議会
野崎化成
株式会社 フジマック

武州瓦斯株式会社
米国財団法人 野口医学研究所
ミノノ刃物株式会社
三菱UFJリース株式会社
株式会社 村幸
山田屋青果店
株式会社 リード
リコージャパン株式会社

香川栄養学園 教育・研究促進事業

《募金報告》		個人		法人		合計	
		金額(円)	件数	金額(円)	件数	金額(円)	件数
	今回49号報告分 平成28年10月～29年3月	13,524,791円	265件	7,720,000円	28件	21,244,791円	293件
	古本募金 平成28年10月～29年3月受付分	149,493円	78件 (7,481冊)				

平成29年度から家庭料理技能検定が生まれ変わります ～大幅リニューアル～

昭和38年に女子栄養大学調理技術検定として誕生した「家庭料理技能検定」は、昭和62年に文部省（当時）認定（現在は後援）となってから30年目という一つの節目を迎えました。この間、食育基本法が施行され、知育・徳育・体育の基礎として「食育」という言葉が追加されるなど、食を巡る環境は大きく変化しています。こうした社会のニーズにあわせて、「家庭料理技能検定」は対象を小学生や中学生に拡大するなど、平成29年度より大幅にリニューアルします。

- ①「文部科学省」のほか、新たに「農林水産省」「厚生労働省」、全日本中学校長会、全国連合小学校長会、全国学校栄養士協議会からも後援をいただき、信頼度がより高まりました。
- ②小中学生への「食育」を重要ポイントに位置づけ、新たに小学生がチャレンジできる5級を新設、4級を改変しました（4・5級は、筆記のみで実技なし）。
- ③試験の級は、6段階（5級・4級・3級・2級・準1級・1級）。

試験会場は全国約80会場。隣接する級は併願も可能で5～3級は年間2回の受験機会があります。さらに検定料を筆記と実技に分割することで低料金を図りました。

- ④学校や料理教室・企業・自治体などは事前に申し込むことで団体受験（基本は15人以上）が可能。平日実施（5・4級）や一部の検定料が割引になります。

【お問い合わせ】家庭料理技能検定事務局

TEL 03-3917-8230 料検公式サイト <https://www.ryouken.jp/>

★新設された5級を受験するための公式ガイドブックも販売されており、これを見れば何を、どのように学べばよいのかが分かる書籍となっております。受験級のテキストに関するお問い合わせは、女子栄養大学出版部にお問い合わせください。

TEL 03-3918-5411 <http://www.eiyo21.com/index.shtml>

綾栄会事務局よりのご報告

平成29年度 女子栄養大学大学院入学生奨励「浅野嘉久賞」奨学金 授与式を開催

平成29年4月5日（水）に坂戸キャンパスにて平成29年度女子栄養大学大学院入学生奨励「浅野嘉久賞」奨学金授与式が開催されました。（奨学生2名）

この「浅野嘉久賞」は、「野口医学研究所奨学金」として奨学寄付金をいただいている米国財団法人野口医学研究所の名誉理事である浅野嘉久様個人より、奨学金としてご寄付いただき創設されたものです。

学部成績が優秀かつ卒業研究に熱心に取り組み、卒業研究指導教員の推薦もあり、さらに大学院入学試験に優秀な成績で合

格した修士課程の入学生から栄養学専攻と保健学専攻より1名ずつ計2名を対象とし、1年次に30万円、2年次に30万円の計60万円が学納金に充当されるものです。

今回で3回目となる授与式には、浅野様をはじめ野口医学研究所より4名にご列席いただき、奨学生に対し浅野様より奨学金証の授与が行われ、授与式後の会食・歓談では、奨学生より感謝の弁が述べられました。



新たに入試成績優秀者特待生制度が始まりました。

今年から女子栄養大学及び女子栄養大学短期大学部の入学選抜試験における成績優秀者に対して学納金の一部を支援し、以って勉学を奨励することを目的とする「入試成績優秀者特待生制度」が始まりました。本制度は、一般入試1期における成績優秀者に対して、初年度学費のうち、授業料（前期分）を給付

する制度で、「綾栄会募金（教育・研究促進事業）」のうち学校法人香川栄養学園の教職員からの寄付金を充てることとしています。今春の新入学生において、女子栄養大学5名、女子栄養大学短期大学部1名がそれぞれ特待生として給付を受けることが決まっております。

香川栄養学園 古本募金を開始いたしました。

皆様の読み終わった本が学生・生徒の生活充実支援のために教育・研究環境の整備などに役立てられます。

ご不要となった本やCD・DVDをご提供ください。その買取価格が全額、香川栄養学園への寄付となり、学生・生徒の生活充実支援に役立てられる取組です。

香川栄養学園 古本募金

検索

(提携会社) (株)バリューブックス フリーダイヤル 0120-826-292

古本募金の2016年10月～2017年3月までの受付分は78件(7,481冊)で寄付金額は149,493円となりました。お申し込みをいただきました皆様に御礼申し上げます。

学園トピックス

文華女子高校と「高大連携教育協定」を締結

平成28年11月15日(火)、駒込キャンパスにおいて、文華女子高校(東京都西東京市)と高大連携教育協定を締結しました。

同校は自立した女性の教育に注力しており、昨年、開校100周年を迎えています。今後は同校生徒を招いての特別講義の開催や出張講義等を実施する予定です。



カネテツデリカフーズ株式会社と「産学連携包括協力に関する協定」を締結

2月23日(木)、駒込キャンパス 松柏軒において、カネテツデリカフーズ株式会社(本社:兵庫県神戸市)との産学連携包括

協力の試食会を行いました。これまでも同社とは様々な商品を共同開発しており、今後も「健康をテーマとしたメニュー型商品の提供」をしていくことで、改めて連携協定を締結する運びとなりました。今回の新商品は、「魚メニューが手軽に作れる調理素材セット」でお好みの野菜を加えフライパンで簡単調理できるのが特長で、全国の主要量販店・スーパーの水産売場で販売されています。



埼玉県とサッカー部員のための「アスリート食」メニューを共同開発

3月14日(火)、埼玉県庁において、「サッカー部員のための『アスリート食』メニュー記者発表」を行いました。このメニューは、今回が初となる「国際サッカーフェスティバル2017(3月18日~20日)」の開催にあたり、埼玉県と本学との連携により、「栄養学の観点から中高生のサッカー競技者とその保護者をサポートすること」を目的に共同開発したものです。今回、共同開発したメニューレシビは、埼玉のスポーツを応援するWeb運動マガジン「SPONAV I S A I T A M A 2017 March」に紹介されています。



埼玉県立大宮東高校と「高大連携教育協定」を締結

3月22日(水)、坂戸キャンパスにおいて埼玉県立大宮東高校と高大連携教育協定を締結しました。大宮東高校は普通科のほかには体育科を持ち、運動部が盛んな学校として知られています。平成26年度からは、埼玉県の「運動部活動指導の工夫・改善支援事業」の指定を受けており、その取り組みの一環として、石田裕美教授が同校部活動に対し、食・栄養に関する専門的なアドバイスを行ってきました。今後、本年度で終了する事業での取り組みを引き続き継続、強化して活動を行っていきます。



埼玉県春日部市と「包括的連携に関する協定」を締結

3月27日(月)、坂戸キャンパスにおいて、埼玉県春日部市と包括的連携に関する協定を締結しました。

今回の締結は、市民の健康を取り巻く環境が大きく変わり、疾病対策から介護予防まで一貫した施策の充実が求められている中で、市民一人ひとりに身近で、かつ、欠かせない「食と栄養」に着目した健康づくり事業を展開し、より一層の市民の健康増進を図ることを目的としています。今後、「健康づくりの推進に関すること」「人材育成・交流に関すること」「地域の活性化に関すること」「生涯学習の推進に関すること」等について、相互に連携・協力し、健康増進に関する取り組みを進めていきます。



埼玉県神川町よりご提供いただいた「冬桜」の植樹祭を行いました

3月27日(月)、坂戸キャンパスにおいて、神川町の町長にお越しいただき、ご提供いただいた「冬桜」の植樹祭を行いました。同町とは、平成27年に連携に関する協定を締結し、様々な取り組みを行っています。今回、その連携を記念し、町木である「冬桜」を植樹することになったものです。今回、植樹する「冬桜」は、11月頃と4月の年2回の開花時期があり、「ソメイヨシノ」とともに、学生や教職員、地域の方々にも愛でていただけるものになります。



キャンパス整備情報

坂戸キャンパスに「食文化」の新たな拠点が完成しました

坂戸キャンパス3号館がこの度リニューアルとなり、4月11日(火)、「竣工式」火入れ式を行いました。これまで、多目的ホールとして使用されてきた3号館を改修新設し、調理実習室、準備室、食事室、展示室、カフェ厨房ハウススタジオ等をそなえた、新たな学びの場、情報発信の場「食文化キッチン・ラボ」としてスタートします。今後は主に「食文化栄養学科」の学生の実習の場として使用することはもちろん、広く地域社会への貢献も視野に入れた催し等を開催する予定です。



坂戸キャンパスの大学図書館2階閲覧室がリニューアルされました

平成28年11月末より平成29年1月にかけて、2階閲覧室の一部改修工事を行いました。従来の多目的閲覧室とグループ閲覧室は、グループ学習室3部屋となり、それぞれに無線LAN、可動デスクとホワイトボードが設置され、必要に応じてPCを使用した少人数のゼミなどが可能となりました。また、閲覧室に「参考図書コーナー」を設置し、今まで閲覧室に分散していた参考図書を1か所にまとめました。さらに新刊雑誌室の雑誌架配置換えも行ったことにより、閲覧室が広く感じられ、学生にとって非常に利用しやすいスペースとなりました。

